

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△	1 RE-F-10251	土井	小沢	05.02.02	△				
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲	-55℃～85℃(注1)			保存温度範囲	-10℃～60℃(注2)			
	電 圧	AC 100 V			使用湿度範囲	40%～80%			
	電 流	0.5 A			保存湿度範囲	40%～70%(注2)			
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示	目視にて確認する。						○	○
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。			40 mΩ以下			○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC または 1000Hz) で測定する。			50 mΩ以下			○	—
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。			100 MΩ以上			○	—
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。			差込力 (0.88 × 極数) N以下 差抜力 (0.1 × 極数) N以上			○	—
	繰返し動作	100 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz、片振幅 0.76 mm、 3 方向各 2 時間試験する。			① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各 3 回試験する。						○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上			○	—
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30→ MAX 5 → 30→ MAX 5 分 を 5 サイクル試験する。			③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。			① 接触抵抗: 50 mΩ以下			○	—
	硫化水素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA 38)			② はなはだしい腐食がないこと。			○	—
	はんだ耐熱性	リフローの場合: ピーク温度 MAX250℃ 220℃以上 60秒以内 はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内			外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。			○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃、浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。			○	—
備考					製 図	担 当	検 図	承 認	出 図
注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。					HIF 04.02.24 鈴木	HIF 04.02.24 中村	HIF 04.02.25 山口	HIF 04.02.25 大川	-
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。									
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表		製品名 FX6-※※S-0.8SV2(71)			
旧CL CL		図番 SLC4-071178-25		製品コード CL576				1 1	